

おあしす

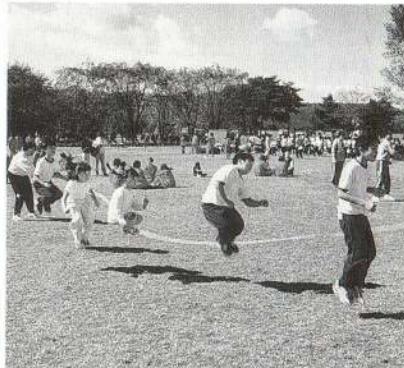
健康・体力つくり
かがやきくんフェスティバル
十月九日(土)



南小学校

校長 伊藤 興治 児童数 253人 創立 昭和51年
〒018-5756 大館市下川原向野6 ☎49-5518

全校で楽しめるイベントを
四季イベント満載委員会



スです。上空から見ると、ちょうど犬がお座りしている形なのです。子どもたちは、おはようタイムや体育の授業でこのコースを利用しているのですが、この日は、町内の中学生やおうちのかたと一緒に走るということで、いつにも増して楽しそうでした。

体力測定や体力つくりコーナーでも、測定値に一喜一憂したり、竹馬や一輪車の練習をする親子の姿が見られ、明るい歓声が響いていました。

体力測定や体力つくりコーナーでも、測定値に一喜一憂したり、竹馬や一輪車の練習をする親子の姿が見られ、明るい歓声が響いていました。

この日は各町内のクリーンアップに始まり、本校自慢のハチ公マラソンコースのランニング、体力測定、体力づくりが行われました。ハチ公マラソンコースは、隣接している南小と南中の広く豊かな校地を活用して、地域のかたとともに作りあげた最長三キロのコ



「水仙の花についている樂器は？」、「スイバの味は？」、「春の太陽にサンサンと輝くアンパンマンのほっぺはどれ？」など一年生でも分かる問題を一生懸命考えました。夏は「全校スイカさがし大会」です。グラウンドの草むらに隠してあるスイカを、清掃班ごとに探し出して、そのスイカをきれいに早く食べた班が勝ちになります。スイカは、南小の近くの農家の畑にお願いしたところ、たくさんの方々が運んできました。大きな立派なスイカばかり集まり大感激でした。当日は、あいにくの雨でしたが、どの班も無事にグラウンドから探し始めたスイカを運び、おなかいっぱい食べました。がむしゃらにがぶりついて勝ちをねらっている班、勝ち負けは気にせずじっくりと味わっている班と様々でしたが、どの班

ふるさと探検
一用水路(三浦ぜき)を調べよう

も楽しくおいしく満足できたイベントでした。ただし、後始末はちょっと大変でしたけれどね。秋は、十一月に「新清掃班対抗大会」です。後期の清掃班で、一緒にいろいろなクイズやゲームに挑戦しながらウォーカラリーをします。



四季イベント満載委員会は、通称「シーベマン」と呼ばれています。その名のとおり、全校のみんなに楽しんでもらえるイベント企画しています。

冬は、まだ計画は立てていませんが、昨年度は「全校カルタとり大会」でした。各クラスごとに、一年の活動を振り返って大きなルタを作り、雪上で取り合いました。ライティングして取ったひともいて、大白熱でした。今年度はどんなイベントにするか、全校の皆さんからアンケートをとつて考えていきたいと思います。

次回（12月16日号）

は成章小学校が登場します。



昔に思いをはせながら、実際に学校の前にせきを掘り、当時の工事の苦労を実感しました。また道徳の時間は、農民たちと三浦八右門の心の争いについて話し合ひ、開発に向ける情熱の深さを感じることができました。

一井田・真中地区は、農業が盛んで田んぼが一面に広がっています。それは百五十年後の今もなお生き続けている農業用水、三浦ぜきの恩恵を受けています。この水路の開発に大きな力をつくした人が山本郡出身の三浦八右門という人で、今からおよそ百五十年前のことでした。そこで、四年生は社会科の学習で三浦ぜきを調べてみました。

学習発表会では、今まで調べてきることを発表しました。劇などを表現することにより、調べたことがより確かなものとなりました。たえずよりよいふるさとを目指していくこうとする子どもたちであることを願っています。

「おあしす」は、内容、デザインなど、すべて学校側で作成し、学校の紹介、自慢などをしてもらうコーナーです。